

Topic of town

まちの話題



牡鹿

捕鯨の町から魅力発信 全国鯨フォーラム関連フェア



捕鯨と鯨食文化を発信して次代につなげる「全国鯨フォーラム2025in石巻」翌日の11月2～3日、鮎川浜で関連行事の「鯨の町鮎川発!!鯨づくしの牡鹿鯨フェア」が開かれました。観光交流施設Cottuでは全国の鯨商品を集めた「くじらうまいもの市」があったほか、特別行事として金華山龍(蛇)踊りも披露されました。ほかにも海鮮汁の無料振舞いや鯨肉の違いを当てる利きクジラコーナーなど盛りだくさんの内容で、捕鯨関係者を含めた多くの来訪者でにぎわいました。



石巻 港町の魅力を体感

大漁まつりに5万5千人

石巻自慢の魚介類や水産加工品を一堂に集めた「第36回いしのまき大漁まつり」が10月19日、石巻魚市場で開かれました。地域内外から昨年より3千人多い5万5千人が来場。市場の活気を楽しむ鮮魚競り体験や約70kgのメバチマグロの解体ショー、寿司の振舞いなどを通し、港町ならではの魅力を体感しました。



桃生 「ママきれい」

スキンケアで気分一新

桃生地区の子育て支援センター「キッズホーム」を利用する母親のスキンケア講座が10月30日、同センターで開かれました。育児に奮闘する中でほっとできる時間を提供する講座で、地元の化粧品店が協力しました。母親たちがホットクレンジングジェルを使った血行促進やパック、スチームによる保湿を試していると、センター職員と遊んでいた子どもが時折様子をのぞき、「ママきれい」と目を輝かせていました。



雄勝 アート&音楽&食で交流

壁画前でフェス

雄勝町上雄勝にある海岸線の美術館で10月12日、「Ogatsu Seaside Fes(雄勝シーサイドフェス)2025」が開かれ、巨大防潮堤をキャンバスにした壁画前で獅子舞やキッズダンスの発表が繰り広げられました。ホタテの貝殻に絵を描くワークショップや、高所作業車から会場を見渡す「天空ツアー」、海鮮芋煮の振る舞いもあり、趣向を凝らした催しがにぎわいを生みしました。



河北 買い物袋も胃袋もいっぱい

実りの秋満喫産業まつり

実りの秋を祝う「かほく産業まつり」が3日、ビッグバンで行われました。特産大粒べっこうしじみのつかみ取り、さつまいもやトマトなどの詰め放題、和牛焼肉、しじみ汁の試食があり、来場者が買い物袋と胃袋をいっぱいにしていました。特にしじみのつかみ取りは1回500円で1kg以上を獲得できるとあって人気を集め、幅広い年代の挑戦者が少しでも多く持ち帰ろうと手のひらいっぱいすくい上げていました。



北上 雨でも「にっこり」まつり

夢グループも特別出演

北上地区最大のイベント「北上にっこりまつり」(実行委員会主催)が10月26日、同地区多目的広場で行われました。子どもから大人までの多彩な出演者によるステージのほか、地場産品やグルメなど30の出店を並べて地元の魅力を発信しました。テレビコマーシャルが話題となった通販会社「夢グループ」の石田重廣社長と歌手の保科有里さんによる歌とトークショーもあり、あいにくの雨でも多くの人が足を運びました。



河南 響き合うハーモニー

河南東合唱コンクール

河南東中学校の合唱コンクールが10月23日、同校講堂で行われました。今年は「一心響き～繋がる心、響き合うハーモニー～」をテーマとし、各クラスが課題曲と自由曲を1曲ずつ披露しました。9月中旬から本格的な練習をしてきた生徒たちは放課後や休み時間も活用して完成度を高め、クラスで心をつなげて最高賞の金賞を目指しました。

